

# 信仰奨励章取得のための参考資料

平成26年10月31日作成

一般社団法人  
日本ボーイスカウト静岡県連盟  
プログラム委員会

目次

|     |                                  |    |
|-----|----------------------------------|----|
| 1.  | はじめに.....                        | 4  |
|     | (1) 信仰奨励章設置の願い.....              | 4  |
|     | (2) 信仰奨励章取得への取り組み.....           | 5  |
| 2.  | スカウトのちかいとおきて.....                | 5  |
|     | (1) ちかい.....                     | 5  |
|     | (2) おきて.....                     | 5  |
| 3.  | 一日のテーマについて.....                  | 6  |
|     | (1) 一日のテーマに沿って生活できるようにしましょう..... | 6  |
|     | (2) テーマ.....                     | 6  |
| 4.  | 信仰奨励プログラム.....                   | 6  |
|     | (1) 体験プログラム.....                 | 7  |
|     | (2) 教導職が明かす物語.....               | 7  |
|     | (3) 語り合おう.....                   | 7  |
| 5.  | 指導者の言葉.....                      | 8  |
| 6.  | 歌の紹介.....                        | 8  |
| 7.  | スカウトズタウン.....                    | 8  |
|     | (1) スカウトズタウンとは.....              | 8  |
|     | (2) スカウトズタウンの実施方法.....           | 8  |
|     | (3) スカウトズタウンの詳細内容.....           | 10 |
| 8.  | 各教宗派別礼拝の一例.....                  | 14 |
|     | (1) 神道.....                      | 14 |
|     | (2) 仏教.....                      | 14 |
|     | (3) キリスト教（聖公会・カトリック）.....        | 14 |
|     | (4) キリスト教（プロテスタント）.....          | 14 |
|     | (5) 金光教.....                     | 15 |
|     | (6) 世界救世教.....                   | 15 |
| 9.  | 法語・祈りのことば.....                   | 15 |
|     | (1) 神道.....                      | 15 |
|     | (2) 仏教.....                      | 16 |
|     | (3) カトリック.....                   | 16 |
|     | (4) プロテスタント.....                 | 16 |
|     | (5) 金光教.....                     | 17 |
|     | (6) 世界救世教.....                   | 17 |
| 10. | おきて別お話し.....                     | 18 |
|     | (1) スカウトは誠実である.....              | 18 |
|     | (2) スカウトは友情にあつい.....             | 18 |
|     | (3) スカウトは礼儀正しい.....              | 18 |

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

|      |                       |    |
|------|-----------------------|----|
| (4)  | スカウトは親切である .....      | 18 |
| (5)  | スカウトは快活である .....      | 18 |
| (6)  | スカウトは質素である .....      | 18 |
| (7)  | スカウトは勇敢である .....      | 18 |
| (8)  | スカウトは感謝の心をもつ .....    | 19 |
| 1 1. | おきて別B-Pの言葉 .....      | 19 |
| (1)  | スカウトは誠実である .....      | 19 |
| (2)  | スカウトは友情にあつい .....     | 19 |
| (3)  | スカウトは礼儀正しい .....      | 19 |
| (4)  | スカウトは親切である .....      | 20 |
| (5)  | スカウトは快活である .....      | 20 |
| (6)  | スカウトは質素である .....      | 20 |
| (7)  | スカウトは勇敢である .....      | 20 |
| (8)  | スカウトは感謝の心をもつ .....    | 21 |
| 1 2. | 信仰奨励章交付申請方法について ..... | 21 |

## 1. はじめに

ベンチャースカウト部門における隼章新設および進歩プログラムの改訂により、信仰奨励章取得が重要視されました。ボーイスカウト部門から取り組める信仰奨励章について、過去には当委員会では（公益財団法人）ボーイスカウト日本連盟発行の「信仰奨励章取得のための手引き」を基に、成人指導者を対象に「信仰奨励研修会」を開催いたしました。

しかし、その後においても県連盟へ信仰奨励章交付申請を行う団は限られているのが現状でした。平成26年5月には隊長が認証し、団委員長へ交付申請をするように改正された結果、県連盟では信仰奨励章取得への取り組み状況が捉えにくい状況になりました。

日本連盟では「本運動に参加する者が明確な信仰をもつ」ことを奨励しています。そのことに基づき、宗教章取得に挑戦する前段階での信仰奨励章取得が望まれています。ベンチャースカウトの隼章取得には信仰奨励章が、また富士章取得には宗教章取得が必須課目となっています。ボーイスカウト初級から挑戦することができる信仰奨励章取得課目への取り組みを積極的に実施し、成人指導者自ら率先して信仰奨励章取得課目を実施し、信仰奨励章の意味するところを明確にさせていただくために、日本連盟発行の「信仰奨励章取得のための手引き」とともに活用していただけるようにとの思いから、本ハンドブックを作成いたしました。

### (1) 信仰奨励章設置の願い

日本連盟教育規定の一般原則には「本連盟は、本運動に参加する者が明確な信仰をもつことを奨励する」ことに基づき、宗教章が設定されています。

しかし、宗教章への取り組みは、教宗派を育成団体とする団に所属するスカウトや、富士章スカウトを目指すベンチャースカウトなど、一部のスカウトに限られているようです。

また、富士章を目指すベンチャースカウトの多くは、ベンチャー年代になってから取り組みを始めるために、宗教章を取得することが目的となっているように見受けられます。

教育規定に示されている「明確な信仰をもつ」ことは、自分が信ずる宗教をはっきりさせるという意味合いにも取れます。しかし、日本では宗教と信仰という言葉の意味合いに少し違いがあるのかもしれません。

世界に目を向けると、宗教と信仰は、ほぼ同じ意味で捉えられていることが多いのです。なぜなら、宗教を信ずる文化が整っていることが多く、「宗教即生活」という、宗教の教えを基準とした生活が成り立つからで、ボーイスカウトの創始者であるベーデン・パウエルの文献も、最初から宗教ありきで示されています。

では、日本に目を向けると、どのように捉えられるのでしょうか。

宗教とは「一定の神仏が明確であり、その教えに則って生活をしていく」こととされています。

一方、信仰とは、明確に信ずる神仏は特定していませんが、その恩恵は、人々の善意によってあらわれ、人々の恩恵を受けながら生活していることに感謝の心を持ち、その心を持って、日々の善行ができる生活することとされています。

その結果、自然や人の心は人間の意思では自由に動かすことができないということに気づき、より神仏や創造主の存在が明確になり、やがて自分にとってふさわしい神仏との出会いと信じていく心と行動が伴ってきます。これこそが宗教との出会いです。それは他人から強要されることな

く、様々な出会いから自ら求めていくものであります。

このような、自然なプロセスを経た宗教との出会いへの導きこそが、信仰奨励章の設定に込められた願いなのです。

## (2) 信仰奨励章取得への取り組み

日本連盟教育規定 1-22 の一般原則に「スカウトOWN・サービスは本運動に参加する者各自の信仰心を高揚するために行われ、それはちかいとおきての実践をより深めるものである」とあるように、日常とスカウト活動を通じて、スカウトOWN・サービスの取り組みを重視しながら、ちかいとおきての実践をより深め、信仰心への導きを行うことをうながすものです。

この意味から、信仰奨励章は宗教章の前段階と位置づけ、また専門的知識がなくても日頃からスカウトと接する機会が多い、所属隊の隊長が認証します。そのためにも、成人指導者自らが、率先し信仰奨励章の取得課題を実践する必要性があり、実践すればするほど、信仰奨励章の意味するところを明確にしなければなりません。

このように、信仰奨励章の意味するところを踏まえると、宗教章に挑戦する以前に取得することが望ましく、また継続した取り組みとしていくためにも、初級スカウト以上から取得でき、平成23年9月施行のベンチャープログラム改正に伴い、ベンチャー章と隼章の進歩科目にも組み込まれることになりました。すべての隊のスカウトが、早い段階からこの章に取り組むことを期待しています。

日本連盟教育規定 7-54 初級（項目追加）

（6）信仰奨励章に取り組み、ボーイスカウト終了時まで取得するか、又はその取得に努力する。

日本連盟教育規定 7-59-1 ベンチャー（新設）

（4）信仰 ア 信仰奨励章を取得していないスカウトは、信仰奨励章を取得するか、又はその取得に努力する。

日本連盟教育規定 7-60-1 隼（新設）（4）信仰 ア 信仰奨励章を取得する。

## 2. スカウトのちかいとおきて

### (1) ちかい

私は名誉にかけて、次の3条の実行をちかいます。

1. 神（仏）と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
1. いつも、他の人々をたすけます。
1. からだを強くし、心をすこやかに、徳を養います。

### (2) おきて

1. スカウトは誠実である  
スカウトは信頼される人になります。  
真心をこめて、自分のつとめを果たし、名誉を保つ努力をします。
2. スカウトは友情にあつい  
スカウトはきょうだいとして仲よく助け合います。  
すべての人を友とし、相手の立場や、考え方を尊重し、思いやりのある人になります。
3. スカウトは礼儀正しい

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

スカウトは、規律正しい生活をし、目上の人を敬います。

言葉づかいや服装に気をつけ、行いを正しくします。

### 4. スカウトは親切である。

スカウトは、すべての人の力になります。

幼いもの、年寄り、からだの不自由な人をいたわり、動植物にもやさしくします。

### 5. スカウトは快活である

スカウトは、明るく、朗らかに、いつも笑顔でいます。

不平不満を言わず、元気よく、進んでものごとを行います。

### 6. スカウトは質素である

スカウトは、物や時間を大切にします。

むだをはぶき、ぜいたくをせず、役立つものは活用します。

### 7. スカウトは勇敢である

スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。

どんな困難なことがあってもくじけずに、新しい道をきり開きます。

### 8. スカウトは感謝の心をもつ

スカウトは、信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝します。

お礼の心で、自然をいつくしみ、社会に奉仕します。

## 3. 一日のテーマについて

### (1) 一日のテーマに沿って生活できるようにしましょう

ジャンボリー・キャンボリー・各団行事・各隊キャンプ等の期間中は、毎日テーマを設定します。朝のスカウトズタウン（一日の始まり）から夜のスカウトズタウン（一日の終わり）まで一連のテーマで実施し、一日の生活の過ごし方を考え、実際に考えた生活を送り、その結果を振り返ります。よって、スカウトズタウンにつきましても、一日のテーマに応じた内容で実施するようになります。

指導者は、スカウトがいつも目にすることができるように掲示板を設置し、宗教章の写真等を掲示することを心がけ、スカウト自身が日々の過ごし方を考えられる工夫することが大切です。

### (2) テーマ（例）

- ① 8月○日（ ） 仲よくとけこもう Make friends with everyone
- ② 8月□日（ ） 身につけよう Learn, and acquire knowledge and wisdom
- ③ 8月△日（ ） さらに深めよう Study harder ! Train more!
- ④ 8月◇日（ ） 感謝のこころ Have always a grateful mind
- ⑤ 8月◎日（ ） 新しいたびだち Make a new start!

## 4. 信仰奨励プログラム

スカウトを明確な信仰へと誘うことができるよう、信仰心を高め、精神的に充足できるような特色あるプログラムを実施することが大切です。信仰奨励プログラムの実施は、自由時間に合わせて実施することも良いと思います。詳細については、下記の通りです。

(1) **体験プログラム（例）**

日常生活の中で何気なく接している神仏的な事柄について歴史を振り返り、その「いわれ」を説き、指導者やスカウトが作成できるものや食するものを体験させます。

**イ. 千羽鶴プロジェクト**

平和を願いに、折鶴の中にメッセージを書き添えて、千羽鶴を完成させましょう。千羽鶴は広島平和記念公園や病院等に届くように配慮します。皆さんの一人ひとりの力を一つにして、一つのものを完成させ、平和に対する想いや願いを一つにしようというプログラムです。

**ロ. よせがきプロジェクト**

会場の一角の張り出された場所に、平和を込めたメッセージを書いていきます。一人ひとりの心のこもったよせがきが、大きな力と形になるよう、完成させましょう。

**ハ. 一万点鐘（いちまんてんしょう）プロジェクト**

平和を祈り、鐘を一人ひとりが一つ鐘をうちます。一万人がうつことで、一万回の鐘の音によって、平和への祈りが届くのです。多くの皆さんの力を合わせることで、大きな力になっていくことを体験してみましょう。

**ニ. 数珠づくりプログラム**

数珠は、念珠ともいわれる最も身近な仏具ですが、いつも手に持っているわけにはいきません。そこで考え出されたのが腕輪念珠（数珠）であり、手首につける念珠のことを言います。この「腕輪念珠」をつくってみましょう。きっとおしゃれな「数珠」ができあがることでしょう。

**ホ. しめなわづくりプログラム**

しめなわのルーツは、神代の時代にさかのぼると、天照大神（あまてらすおおみかみ）が天の岩戸からお出になった後、岩戸に縄を張り、再び中に入れないようにしたとされ、この縄を「尻久米縄」（しりくめなわ）と云われたと古事記に記されていることが、しめなわの始まりとされています。

この「しめなわ」をつくって、ルーツをたどってみましょう。

(2) **教導職が明かす物語**

教導職の方々を会場へ招き、何故教導職の道を選んだのか（動機）、どんなことをしているのか等を語りつつ、スカウト達が将来の進路についての基準は何が必要なのかを説く。また、スカウトからの素朴な疑問にも答えます。

(3) **語り合おう**

担当者がテーマを設定したり、スカウトがテーマを設定したりしながら、一つの共通テーマをもとに語り合います。方式については、担当者もしくは成人指導者とスカウトが議論し合

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

うことや、スカウト同士で議論し合い、担当者がコーディネート役に徹すること等を通して、お互いの信頼関係を築けるようにしていきます。

### 5. 指導者の言葉

#### ① 朝の言葉

朝礼後に一日のテーマに則って、一日の始まりとして朝の言葉を語ります。

#### ② 夜の言葉

就寝前の点呼後に一日のテーマに則って、一日の終わりとして夜の言葉を語ります。

### 6. 歌の紹介（カセットテープ等を活用）

| 月／日 | 曜日 | スカウトの心（朝の言葉）   | 感謝のころ（夜の言葉）      |
|-----|----|----------------|------------------|
| 8／○ |    | 隊長（オープニング）     | プロテスタント・歌「小さな世界」 |
| 8／□ |    | 仏教・歌「そなえよつねに」  | 世界救世教・歌「夜の歌」     |
| 8／△ |    | カトリック・歌「平和の騎士」 | 仏教・歌「ひとひの終わり」    |
| 8／◇ |    | 金光教・歌「名譽にかけて」  | 神道・歌「営火の祈り」      |
| 8／◎ |    | 仏教・歌「夢はかよう」    | 隊長（エンディング）       |

### 7. スカウトオウン

#### (1) スカウトオウンとは

スカウトオウン（Scout Own）とは、直訳するとスカウト自身ということですが、この言葉の後にサービス（Service）という言葉が省略されており、スカウト自身が自ら司会する礼拝のことです。

教育規定 1-22 に

「スカウトオウンは、加盟員各自の信仰心を高揚するために行われ、それはちかいとおきての実践をより深めるものである」

とあるように純然たるスカウト活動であります。

また、オウン（Own）でありますから、教導職ではなく、スカウト自身が司会し、スカウトたち自身が聖句や聖歌を選択して、そのプログラムを実施することによって明確な信仰をもち、神または仏に誠を尽くし、つつしみ深い人格を築く糸口を求めていく活動です。さらに、スカウトオウンは、宗教礼拝の補足であって代用ではなく、いつ行ってもよく、隊集会・班集会・野営中いずれの場所をも問わず行われ、ちかいとおきての実践を通して、宗教心・求道心を高めていくための、スカウトの、スカウトによる、スカウトのための活動であり、スカウト運動と宗教の一体化または相互からの両面交通を図ると共に、人生終局の目的、明確な信仰に導く教育活動です。

#### (2) スカウトオウンの実施方法

会場では、毎日のテーマに則って、朝と夜に行います。また、実施する時間については、朝は朝礼の後、夜は点呼後の夜の言葉終了後に行います。

①テーマ「身につけよう Learn, and acquire knowledge and wisdom」



信仰奨励のための参考資料（最終案）

◇8月〇日（ ）【朝】

- ◎U字形または縦列にならぶ（隊単位：司会は指導者）
- イ. 黙想
- ロ. 歌「そなえよつねに」
- ハ. おきて唱和「スカウトは誠実である」  
（全員がスカウトサインをし、司会者がはじめに独唱し、その後全員が唱和する）
- ニ. B-Pの言葉「忍耐」
- ホ. 感話（指導者が行う）
- ヘ. チーフの先を結ぶ（結ぶ意味とほどく意味を伝える）
- ト. 黙とう（世界の子どもたちのために祈る）

◇8月〇日（ ）【夜】

- ◎円形になる（隊単位：司会は指導者）
- イ. 黙想
- ロ. 歌「夜の歌」
- ハ. B-Pの言葉「忍耐」
- ニ. 発表（テーマに基づいて実践したことを指導者代表1名が発表する）
- ホ. 黙とう（世界の子供たちのために祈る）

②テーマ「さらに深めよう Study harder! Train more!」

◇8月〇日（ ）【朝】

- ◎円形（班単位：司会は班長）
- イ. おきて唱和「スカウトは勇敢である」  
（全員がスカウトサインをし、司会者がはじめに独唱し、その後全員が唱和する）
- ロ. B-Pの言葉「困難」
- ハ. 一日の実践目標（一人ひとりが今日一日、人のために何をするか発表する）
- ニ. チーフの先を結ぶ（結ぶ意味とほどく意味を伝える）
- ホ. 黙とう（実践目標として発表したことをちかう）

◇8月〇日（ ）【夜】

- ◎円形（班単位：司会は班長）
- イ. おきて唱和「スカウトは勇敢である」  
（全員がスカウトサインをし、司会者がはじめに独唱し、その後全員が唱和する）
- ロ. B-Pの言葉「幸福」
- ハ. 一日の実践目標（一人ずつ何ができたか発表する）
- ニ. 黙とう（実践目標を達成できたこと、無事に過ごすことができたことに感謝する）

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

### ③テーマ「感謝のころ Have always a grateful mind」

#### ◇8月△日（ ）【朝】

◎自由に座る（隊単位：司会は上級班長）

イ. 黙想

ロ. 歌「名誉にかけて」

ハ. おきて唱和「スカウトは感謝の心をもつ」

（全員がスカウトサインをし、司会者がはじめに独唱し、その後全員が唱和する）

ニ. B-Pの言葉「班長たち」

ホ. グループ対話（班単位：司会は班長）

今日一日の実践目標を立てる

チーフの先を結ぶ（結ぶ意味とほどく意味を伝える）

黙とう（実践目標を必ず実行するということをちかう）

#### ◇8月△日（ ）【夜】

◎自由に座る（隊単位：司会は上級班長）

イ. 全員がろうソクを手に持ち、火をつけて座る

ロ. 歌「営火の祈り」

ハ. B-Pの言葉「祈り」

ニ. 一日の実践目標

（班全体で何ができたか班長一人ひとりが発表する。発表の終わった班から火を消す）

ホ. 黙とう（実践目標を達成できたこと、無事に過ごすことができたことに感謝する）

### ④テーマ「新しいたびだち Make a new start!」

#### ◇8月◇日（ ）

◎円形（隊単位：司会は隊付）

イ. 円になって手をつなぐ

ロ. 黙想

（司会者から時計周りに手を握り、次の人がまた次の人へと手を握っていく。司会者まで返ってきたら、手を離し、歌に入る）

ハ. 歌「夢はかよう」

ニ. B-Pの言葉「準備」

ホ. 宣言（全員で宣言をする）

ヘ. チーフの先を結ぶ（結ぶ意味とほどく意味を伝える）

ト. 黙とう（全員で手を繋ぐ）

（全員で宣言したことを帰ってから実践することをちかう）

チ. 歌「世界の総長」

### (3) スカウトハウンの詳細内容

#### ①テーマ「身につけよう Learn, and acquire knowledge and wisdom」

#### ◇8月○日（ ）【朝】

イ. 歌「そなえよつねに」

三つのちかい 名誉かけて ボーイスカウト おきて守り 人のために 備えよ常に  
強き体 かたき心 ボーイスカウト 築きたてて この世のため 備えよ常に

ロ. B-Pの言葉「忍耐」

「本当のスカウトというのは、最も辛抱強い人のことである。いっぺんに上手くいかなくても心配しないで静かに待ち、最後に「成功する」まで固い決意で働く。それが小さなものであろうと大きなものであろうと」

ハ. 感話「お互いに支え合って生きる世界」

スカウティングは、「パトロールシステム」によって展開されます。パトロールシステムって、しみじみと考えたことがありますか？一人ひとりの顔が違うように、性格や能力もそれぞれに違います。それぞれに違う能力をグループの中で最大限に発揮し合い、お互いがお互いを支え合い、助け合って、パトロールのチームワークを最高に作り上げていくことです。

お経の中に「青い色の花は青く輝き、黄色の花は黄色に輝き、赤い色の花は赤く輝き、白い色の花は白く輝いている」と理想の世界について描いてあります。つまり、それぞれがそれぞれの持ち味のありつたけを發揮して、お互いに照らし合い、他のものをひきたてている世界だと述べられています。

私たちは、遠い遠い昔から、次々と受け継がれてきた「いのち」を、親を通して恵まれました。また、世界中のたくさんの人やいろいろなものの支えによって、今、生きてではなく、「生かされて」います。お互いにお互いの「いのち」を支え合って生きているのです。

人のいのちも、物のいのちも大切に、感謝の心を忘れず、その中で自分にできること、自分の一番得意とすることをのばし、奉仕していくこと。それが 21 世紀の「地球」というパトロールの中でのスカウトの仕事だと思ふのです。

ニ. チーフの先を結ぶ意味とほどく意味

(省略)

◇8月〇日( )【夜】

イ. 歌「夜の歌」

遠き山に 日は落ちて 星は空を ちりばめぬ  
きょうのわざを なしおえて 心かろく やすらえば  
風は涼し この夕べ いざや楽しき まどいせん

ロ. B-Pの言葉「忍耐」

「強い意志を持った人にとって手に負えないものは何もない」成功したいという意志があれば、成功するだろう。例え、何が起ころうともである」

②テーマ「さらに深めよう Study harder! Train more!」

◇8月□日（ ）【朝】

イ. B-Pの言葉「困難」

「困難な仕事に取り組まなければならない時は、それを助けてくれるよう神にお願いなさい。そうすれば、神はあなたに力を与えてくれるだろう。しかし、それでもなお、あなた自身が取り組まなければならないことだ」

ロ. チーフの先を結ぶ意味とほどく意味

（省略）

◇8月□日（ ）【夜】

イ. B-Pの言葉「幸福」

「神は私たちが人生を幸福に楽しむよう、この世界に送られたものと私は信じている。幸福を手にする本当の方法は、他の人に幸福を与えることである」

③テーマ「感謝のころ Have always a grateful mind」

◇8月△日（ ）【朝】

イ. 歌「名誉にかけて」

つつましくささげん 誠を神に 誇りもてささげん 誠を国に  
感謝の誠は 日々の善行に 強き体と 良き心もて  
とわに求めゆかん 名誉にかけてぞ

ロ. B-Pの言葉「班長たち」

「班長になった時、覚えておかなければならないことは、自分が本当に大きな責任と重要な地位についているのだということである。というのは、あなたは多くの班員たちの面倒を見なければならなくなるし、班員はあなたのお手本と指導で人格を形成することになるからだ。従って、もしあなたが怠け者になれば班員らもそうなることだろうし、逆にあなたが立派なスカウトになれば、班員らもほとんどそうなるものだ。

あなたは自分の班を導いていかなければならない。そう、自分自身を信頼できる時だけ、班員たちの信頼を得られる。そして、自分の仕事を充分によく知っている時にだけ、自分に自信を持つことができるのである。

あなたはあなた自身の個人的なお手本を示すことによって、完全に指導できるのだということをおぼえてはならない。私の言いたいのはそのことで、これは成功を手にする簡単な方法なのである。そして、これは簡単な方法だということだけでなく、この方法しかないのである」

ハ. チーフの先を結ぶ意味とほどく意味

（省略）

◇8月△日（ ）【夜】

イ. 歌「営火の祈り」

火をともしごとに ひざをかがめ 恵みのみ神に 祈りまつれ  
祈りはほのおと 立ちのぼりて 感謝の心を ここにみたさん

ロ. B-Pの言葉「祈り」

「祈りは心からするもので、暗記するものではない。私が個人的に好む祈りの主な原則を言うならば、祈りは短く最も簡単な言葉を使って表現し、次の二つの考え方のうちのいずれか一つに基礎をおくべきである。

神から受けた恩恵または喜びを神に感謝すること。

神に何かお返しするのに必要な精神的な保護、体力または導きを求めること。

④テーマ「新しいたびだち Make a new start!」

◇8月◇日（ ）【朝】

イ. 歌「夢はかよう」

残りのほだ火あかく あたりは暗し 見つめる炎はえて 心の戸をたたく  
いつしか年はさかのぼり 共に歌えば 森に響く こここそ若者の天地  
夢はかよう 那須の我ら楽しく集い 親しき友と語る あの広場の緑は  
燃えるよ那須の このしばしの憩いに まのあたり ああB-P いつの日もいます

ロ. B-Pの言葉「準備」

「スカウトのモットーは、そなえよつねにである。これはつとめを果たすために、何時も心と身体の準備をしておくということだ。

心の準備とは、どんな命令にも素直に従えるよう自分を律しておくこと、また起こるかもしれない事故や状況をあらかじめ考えておく。そうしておけば、必要な時に正しいやり方が分かっているので、進んでそれをするようになる。

身体の準備とは、自分の身体を強く活動的にしておくことで、必要な時に的確な処置ができるようにしておく。そして実際にそれを実行することだ」

ハ. 宣言

キャンプ等の期間を振り返って、全員で帰ってからできるようなことを宣言文にまとめましょう。

ニ. チーフの先を結ぶ意味とほどく意味

（省略）

ホ. 歌「世界の総長」

1. 我らを結び はらからとし 導き教えし ロード ベーデンパウエル  
今は天に いたまえども いつのいつまでも 世界の総長
2. 若き者らを 森に帰し 力を与えし ロード ベーデンパウエル

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

今もここに ともに語り ともに歌うたう 世界の総長

3. 友と語らい テント肩に 野山にわけいり、草に座して  
まきを燃せば ああ慕わし 同じ火をたきし 我らの総長

### 8. 各教宗派別礼拝の一例

次のプログラムは、各教宗派より、例として示されたものであります。

#### (1) 神道

まず、手を洗い、口をすすぎましょう。所属神社の方に向かって、整列、服装点検、脱帽、黙想

1. 祓詞奉唱（二拝、全員で奉唱、二拝二拍手一拝）
2. 神拝詞奉唱（二拝、全員で奉唱、二拝二拍手一拝）
3. 拝礼（代表者が数歩前に出て二拝二拍手一拝、全員これに合わせる）
4. 敬神生活の綱領唱和（先導者に続いて一条ずつ全員で唱和）
5. 歌
6. 講話（指導者のあいさつ）

#### (2) 仏教（全宗派の合同プログラムの一例）

1. 合掌、礼拝
2. 衆会（歌）または、Vandana（パーリー語 敬礼文）
3. Ti-sarana（パーリー語 三期依文）
4. 聖句朗読（聖典より）—おきて—に関するものを選択するのも良い
5. おはなし
6. 歌
7. 合掌、礼拝

#### (3) キリシト教（聖公会・カトリック）

1. 聖歌
2. 主の祈り
3. 聖書朗読
4. 説教
5. 祈り
6. 聖歌

#### (4) キリシト教（プロテスタント）

1. 讃美歌
2. 祈禱（または、主の祈り）
3. 聖書朗読
4. 説教
5. 祈禱
6. 讃美歌

(5) 金光教

1. 拝礼
2. 天地書附奉体
3. 拝礼
4. 歌
5. 教話

(6) 世界救世教

1. 善言讃詞奏上（天津祝詞を奏上し、次に善言讃詞を奏上することもある）  
一揖、二拝、三拍手、一拝  
善言讃詞奏上  
一拝、三拍手、一拝、一揖
2. 御讃歌奉唱  
一揖、お歌奉唱、一揖（一揖は深揖）
3. み教え拝読
4. お話
5. ご浄霊

9. 法語・祈りのことば

(1) 神道

① 祓詞

かけまくも かしこき いざなぎの大神 筑紫の 日向の たちばなの  
小戸のあはぎ原に みそぎ祓え給いしときに  
なりませる 祓戸の大神たち もろもろの まがごと  
つみけがれ あらむおば 祓え給い 清め給えと  
もおすことを 聞こしめせと かしこみかしこみも おおす

② 略祓詞

祓え給い清め給え（3回繰り返す）

③ 神拝詞

謹みて大神たちの広き厚き御恵みを感謝し奉り、高き尊き神教のまにまに、世のため人のため  
盡さしめ給えと、かしこみかしこみもおおす

④ 敬神生活の綱領

1. 神の恵みと祖先の恩とに感謝し、明き清きまことをもって祭祀にいそしむこと
1. 世のため人のために奉仕し、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
1. 大御心をいただきてむつび和らぎ、国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

## (2) 仏教

### ①三帰依文

自ら仏に帰依したてまつる。まさに願わくは 衆生と共に  
大道を体解して 無上意を 発さん。

自ら法に帰依したてまつる。まさに願わくは 衆生と共に  
深く 経蔵に入りて 智慧海の如くならん。

自ら僧に帰依したてまつる。まさに願わくは 衆生と共に  
大衆を統理して 一切無碍ならん。

### ②三帰依文（パーリー文）

Buddham saraṇam gacchāmi

ぶつだん さらなん がっちゃーみ

Dhammam saraṇam gacchāmi

だんまん さらなん がっちゃーみ

Samgham saraṇam gacchāmi

## (3) カトリック

### ①主の祈り

天におられる わたしたちの父よ  
み名が 聖とされますように。

み国が来ますように。

みこころが天に行なわれるとおり

地にも行なわれますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。

わたしたちの罪をおゆるしてください。

わたしたちも 人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず

悪からお救いください。

アーメン

## (4) プロテスタント

### ①主の祈り

天にまします 我らの父よ

ねがわくは み名をあげさせたまえ

み国を来たさせたまえ

み心の天になるごとく 地にもなさせたまえ

我らの 日用の糧を 今日 我らに与えたまえ

我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく

我らの罪をも ゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ



国と力と栄えとは 限りなく なんじのものなればなり

アーメン

(5) 金光教

①天地書附奉体

生神金光大神 天地金乃神 一心に願。(先唱者)

生神金光大神 天地金乃神 一心に願。(全員)

おかげは和賀心にあり。(先唱者)

おかげは和賀心にあり。(全員)

今月今日でたのめい。(先唱者)

今月今日でたのめい。(全員)

②神徳賛詞

仰ぎまつれば天高く (先唱者のある場合は、この一句を唱う)

仰ぎまつれば 天高く 拝みまつれば 地は厚し

神の恵みに生かさる 身の幸いぞ ありがたき

わが生神の 御取次一日も 欠くるときのなく

天地の神の御守り 遠き近きの隔てなし

神慈しみは万代に 遍く満ちて 果てしなく

神量らいは奇しくて 人の思いぞ 及ばざる

われら 今月今日 礼ひまつりて ひたすらに

神のみかげを 賛えまつらん

神のひれいを 仰ぎまつらん

(6) 世界救世教

①善言讃詞

敬しく 惟るに世尊観世音菩薩孤此土に天降らせ給ひ光明如来と現じ応身彌勒と化し  
明主之御神とならせ給ひて大千三千世界の三毒を滅し五濁を浄め百千万億一切衆生の大念願  
光明常楽永劫の十方世界を成らしめて五風十雨の不順序無く吹風枝も鳴すなき五六七御代を  
生み賜ふ無量無辺の大慈悲に天魔羅刹も服ひて諸悪邪法は改り夜叉龍神も解脱為し  
諸善仏神咸く其志を遂ぐるなり山川草木尽く御神の威徳に靡ひて禽獣虫魚の末迄も  
悉其所を得ざる莫し応に此紫微実相世界にて迦陵頻伽は空に舞ひ瑞雲天に鬣けば万華馥郁地  
に薫じ神殿玉桜聳り建ち救世の神館霞みつつ黄金の薨燦燦と陽り照り映ず光景は実にも  
天国楽土なり五穀稔りて蔵に充ち漁豊に天ヶ下生とし生ける億兆の歎ぎ賑はふ声々は津々  
浦々に満ち弥り国と国との境無く人種等の憎しみや争闘事も夢と消え一天四海おしなべて  
大光明の御手に帰一され仁慈の御胸に抱かれん吾等が日々の施業にも妙智を賜ひ真覚を得せ  
しめ家は富栄え寿は永く無医薬に善徳行を重ねさせ福寿海無量の大功德垂れさせ賜へ座せと  
念々従心下座頓首跪伏礼拝願ぎ申す

みろくおおみかみ守り給へ幸倍賜へ (二回奉誦)

信仰奨励のための参考資料（最終案）

めいしゆのみかみまもたまさちはいたま  
明主之御神守り給へ幸倍賜へ（二回奉誦）

かながらたまちはいま  
惟神靈幸倍坐せ（二回奉誦） 三拍手

②御讃歌

すこ ひと い わざ かみ ちから み  
健やかに 人生かしゆく業にこそ 神の力のありやかに見ゆも  
かながら おつち きよ きよ たね ま ゆたか みの とうと さ  
惟神 御土を浄め清き種子 時けば豊かに稔る尊さ  
さんかそうもく なが なが ひと め たの かみ げいじゆつ  
山河草木 こよなき眺めは人の目を 楽しませます神の芸術

10. おきて別お話し

スカウトヤーン第2集の中から、スカウト向けと思われるお話を、おきて別に抜粋しました。

(1) スカウトは誠実である

- ①あるスカウトの話
- ②こころの輝き
- ③お寺の鐘

(2) スカウトは友情にあつい

- ①ある夏の出来事
- ②みんなこども

(3) スカウトは礼儀正しい

- ①永遠に残るもの
- ②自由ってなんだろう
- ③心のこもった態度・行いを

(4) スカウトは親切である

- ①たんぽぽ

(5) スカウトは快活である

該当なし

(6) スカウトは質素である

- ①満たされた心が持てるように祈りなさい
- ②杓底一残水、流汲千億人（杓底の一残水、流れを汲む千億の人）
- ③みどりの風

(7) スカウトは勇敢である

- ①聖バレンタインの話
- ②ぎんなんのはなし

**(8) スカウトは感謝の心をもつ**

- ①お蔭さま
- ②先祖と私

**11. おきて別B-Pの言葉**

おきて別にB-Pの言葉を、抜粋しました。

**(1) スカウトは誠実である**

- ①スカウトは仕事を自分のつとめだと思ふからするのであって、ほうびをもらおうと思つてするのではない。(スカウトたちに何が出来るか 1921年より)
- ②まず、自分のつとめを果たすことである。そうすれば権利を手にすることができる。  
(スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より)
- ③立派なスカウトになまけ者はいない。立派なスカウトは、いつも人よりたくさんの仕事をするものだ。(ウルフ・カブスカウトハンドブック決定版17版 1977年より)
- ④つとめを果たしなさい。それがいかに面白くなく、誰からも注目されないものであったとしてもだ。(ウルフ・カブスカウトハンドブック決定版17版 1977年より)

**(2) スカウトは友情にあつい**

- ①大切なのは精神である。スカウトのちかいとおきてを本当に実行に移すなら、国家間の戦争や紛争はなくなる。(スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より)
- ②スカウトは世界中いつ会つても兄弟である。スカウトはお互いが分かる秘密のサインを持っている。そして全ての人を助け、暖かくもてなす。スカウトは、自分の持っている最上の食事と施設をあなたに与えるが、その報酬は期待しない。それは、顔に唾を吐きかけることを期待しないのと同じことだ。スカウトは、「友人」や見知らぬ人（特に、それが婦人や子供であったなら）を救うには、自分の命を犠牲にするだろう。  
(ボーイスカウトたちのための夜話 1909年より)
- ③スカウティングは、兄弟愛である。その目的は、定義できないあふれるような精神で、（それは神の下僕精神である）階級、人種、国家、肌の違いを無視することを実行することである。  
(隊長の手引き世界友愛版 1944年より)

**(3) スカウトは礼儀正しい**

- ①船は天国にも地獄にもなりうる。それは正にその船の乗組員次第である。もし、乗組員たちが無愛想で不平を言つたり、だらしなければ、彼らは不幸な船の仲間になるだろう。もし乗組員たちがスカウトたちのように陽気で最高のものを作り上げようと考えたり、お互いに譲り合い、自分たちの持ち場をきちんときれいにしておこならば、彼らは幸せな仲間として航海を楽しめるだろう。(スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より)
- ②規律はどこでも必要である。しかし、大切なことは若い時に小さな事柄から実行することを学ぶことである。そうすれば、大きな困難や危険に直面した時には、それにきちんと対処できるようになるだろう。そのためには、まず第一に自分自身を抑制できるようにならなければならない。(帝国の若い騎士たち 1916年より)

**(4) スカウトは親切である**

①スカウトは他の人々、特にお年寄りや子どもたちを助けるためにはあらゆることをする。スカウトは一日に最低一つは善いことをする。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

②善行というものは、友だちにするだけではなく、知らない人、たとえ敵に対しても行いなさい。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 第26版 1951年より）

③動物はあなたと同じように神がお造りになったものである。したがって、動物も我々の仲間である。動物は我々の言葉を話すことはできないが、我々と同じように喜びや苦痛を感じることもできるし、親切にしてくれる人に感謝する気持ちを持っている。

スカウトは、足、目、耳、口の不自由な人たちに何時も手を差し伸べる。従って、スカウトはまた我々の物言わない仲間の生き物たちにも善くしてやるのである。

（ある老狼のお気に入り 1921年より）

**(5) スカウトは快活である**

①笑いが欠けていることは健康が損なわれていることを意味する。できるだけ笑いなさい。そうすれば健康になる。だから、笑えるときはいつでも笑い続けることだ。そして、できれば他の人たちも笑わせなさい。そうすれば、その人たちも健康になる。

もし、苦しんだり困ったりすることがあれば、それに向かって笑いかけなさい。このことを覚えておいて、自分をそうするようにすれば、本当に違いがでることが分かるだろう。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

②困難はあなたがそれに向かって笑いかけ、取り組んだ途端に困難ではなくなる。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

③もし少年がいつも明るい顔つきで街を歩くなら、それは素晴らしいことだ。（このことを彼は隊長を見て学んだのだということをお忘れなく）明るい顔はすれ違う多くの人たちを幸せにし、明るくする。そうでなければ、彼らはたくさんの不機嫌な顔に出会ったところである。不機嫌な顔も明るい顔も同じように人にうつりやすいものである。

（ザ・スカウター 1929年1月より）

④笑顔は多くの人の心を開く秘密の鍵である。（男らしさへの冒険 1939年より）

**(6) スカウトは質素である**

①全てのスカウトたちは早起きの習慣を身につけるべきである。これは時間を節約する最も簡単で可能な方法である。（ボーイスカウトたちのための夜話 1909年より）

②自分が手にしたものに満足し、それをできるだけうまく使いなさい。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

③最も富んでいる人は、最も欲しがらない人である。

（人生における暗証とその対処の仕方 1927年より）

**(7) スカウトは勇敢である**

①危険が目前にある時は立ち止まって見ないことだ。見れば見るほどそれが嫌になるだろうから。

## 信仰奨励のための参考資料（最終案）

突っ込んで行って大胆にその中に入ってみるといい。一旦中に入ってしまうと、実際は前に見えた半分も悪くないだろう。（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

- ②人生が全て砂糖みたいに甘かったらつまらないに違いない。塩はそれだけをなめたら苦いが、料理の一部として味わう時は肉に味をつけてくれる。困難は人生の塩のようなものだ。

（ローバーリング・ツウ・サクセス 1922年版の1959年再版より）

- ③物事が悪く見える時は、ちょっと笑って歌う。つぐみが歌うように。「スティック・トゥ・イット (Stick to it, がんばれ)、スティック・トゥ・イット、スティック・トゥ・イット」そうすれば、物事はうまく運ぶだろう。成功への大きな第一歩は、失望に耐えられることである。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

- ④一時的な敗北や失望に落胆する必要はない。こうしたものは時々必ずやってくるものだ。これらは、我々の進歩に味をつけてくれるのである。困難を乗り越えて、私たちが目指す大きな意味を見つけよう。（ザ・スカウター 1936年10月より）

### (8) スカウトは感謝の心をもつ

- ①もし本当に成功する道（すなわち幸福になること）を切り開こうと思うなら、生活に宗教的基盤を持たねばならない。これは単に教会に行ったりバイブルの歴史や理論を知ることではない。多くの人々はそんなことをほとんど知らないし、勉強しなくても、心から信仰心を持っている。宗教の意味をごく簡単に言うならば、第一に、神が誰で、いかなる存在かを知る。第二に、神が与えてくれた人生を最高にするように、そして神が我々に望んだことを実行することである。これは主に他の人々に何かすることで行うものである。

（ローバーリング・ツウ・サクセス 1922年版の1959年再版より）

- ②神を信じ、そのおきてに従わない人は決して良い人とは言えない。従って、全てのスカウトは信仰を持つべきである。

（スカウティング・フォア・ボーイズ 世界友愛版 1946年より）

- ③自然研究の目的は、創造主である神を実感させる心を発達させ、自然の美しさが判るような感覚を注入することである。（ガールスカウト日本連盟発行「B-Pのことば」より）

- ④自然を研究すると無限のものや歴史上のもの、微小のものが、偉大な創造主のみ業としての調和のとれた統一体であることが判る。（隊長の手引き世界友愛版 1944年より）

## 12. 信仰奨励章交付申請方法について

信仰奨励章は隊長が認証し、団委員長へ申請してください。（平成26年5月改訂）

当静岡県連盟での申請方法は、添付の交付申請書を使用してください。

尚、団委員長は下記のフローチャートを参考にして、交付後にこの申請書の写しを地区経由で県連盟へ提出してください。

信仰奨励章は一般財団法人ボーイスカウトエンタープライズよりご購入ください。1枚108円。

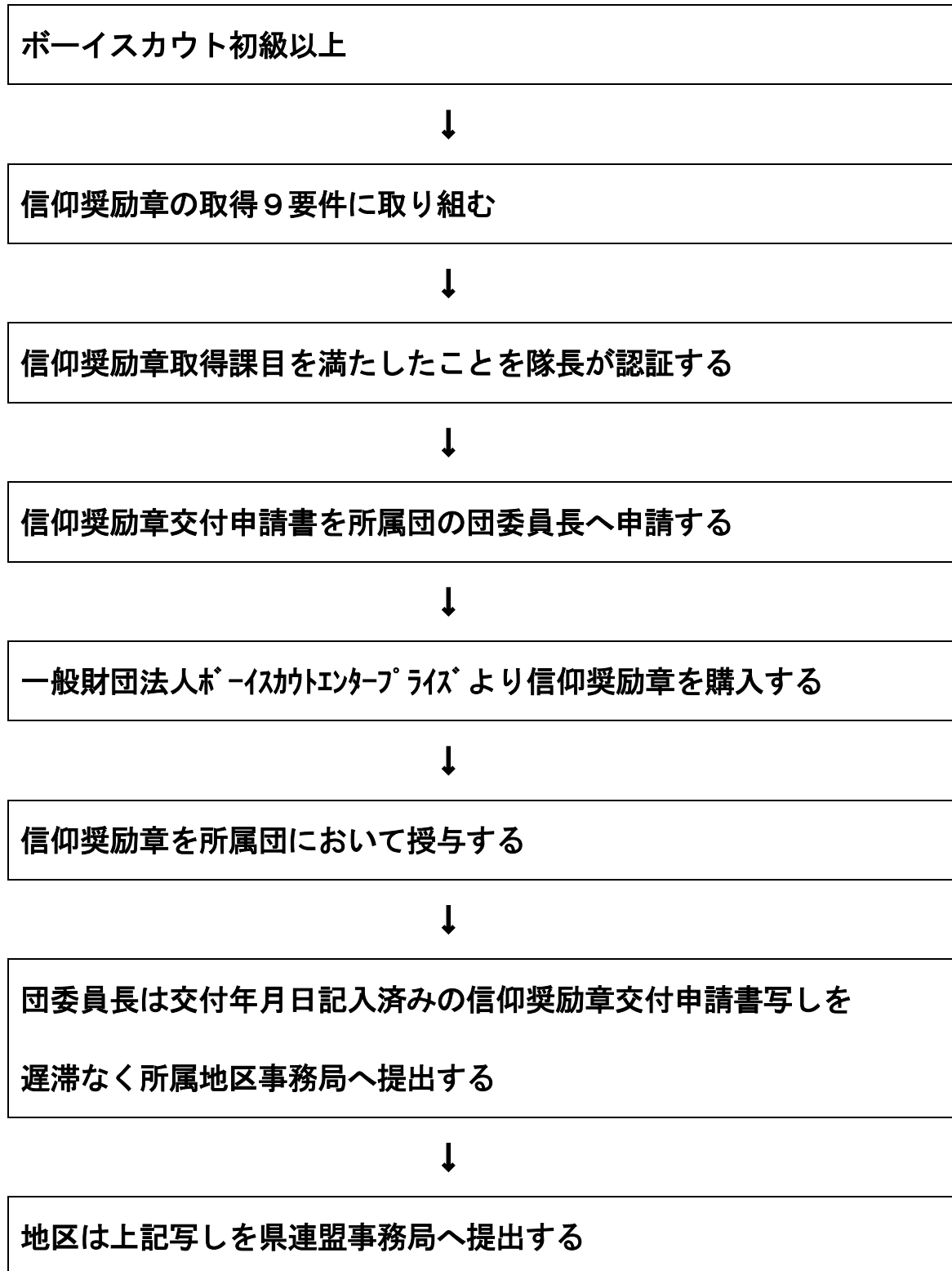
また、日本連盟公式ホームページ <http://www.scout.or.jp/>内の「メンバー向け情報」には「信仰奨励章について」「取得のための手引き」「信仰奨励章の取り組みを理解するための教材（パワーポイント）」が紹介されていますのでご活用ください。

信仰奨励章は、取得課目をクリアすると記章が交付されますが、この取得課目を繰り返し実

### 信仰奨励のための参考資料（最終案）

践することで、信仰心は深く心に刻まれ、より神仏や創造主と向かい合うことができ、「無私の善意と協力の精神」に対する想いと実践が深まっていきます。

## 信仰奨励章取得のフローチャート



信仰奨励のための参考資料（最終案）

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟の書式

平成 年 月 日

ボーイスカウト 連盟 第 団 団委員長 様

信 仰 奨 励 章 交 付 申 請 書  
隊

隊長 \_\_\_\_\_ (印)

教育規定7-6-1により、下記のスカウトについて信仰奨励章の交付を申請します。

記

| No. | 氏 名     | 登 録 番 号     | 年 齢 | 進 級 章 |
|-----|---------|-------------|-----|-------|
| 例   | 大 沢 健 児 | 〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇 | 1 2 | 1 級 章 |
| 1   |         |             |     |       |
| 2   |         |             |     |       |
| 3   |         |             |     |       |
| 4   |         |             |     |       |
| 5   |         |             |     |       |
| 6   |         |             |     |       |
| 7   |         |             |     |       |
| 8   |         |             |     |       |
| 9   |         |             |     |       |
| 10  |         |             |     |       |

計 \_\_\_\_\_ 人

| 団委員長    | 交 付     | 地区事務局   | 県連盟事務局  |
|---------|---------|---------|---------|
| H 年 月 日 | H 年 月 日 | H 年 月 日 | H 年 月 日 |
|         |         |         |         |



## 「信仰奨励章」取得課目の認証シート

所属： \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 団 \_\_\_\_\_ 隊      スカウト氏名 \_\_\_\_\_

|   | 取 得 科 目   | 取得年月日 | サイン |
|---|---|-------|-----|
| 1 | 初級以上のボーイスカウト、またはベンチヤースカウトであること。   |       |     |
| 2 | 隊集会やキャンプ・ハイキングでスカウツタウン・サービスに参加する。   |       |     |
| 3 | スカウツタウン・サービスで、自分ができる役割を果たし、ちかいとおきてを日常で実践したこと、感じたことを発表する。                  |       |     |
| 4 | 隊集会やキャンプ・ハイキングでのスカウツタウン・サービスで主要な役割を果たす。                                   |       |     |
| 5 | 「アンノウンスカウト」の逸話を調べ、適切な表現形式で（劇、紙芝居など）で隊の仲間や他の人々に伝え、自分の「日々の善行」の実践のようすについて話す。 |       |     |
| 6 | 班で年間を通じて行える奉仕活動を考え、隊長の指導のもとに実施する。（ターゲットバッジG3「近隣奉仕」5と共通）                   |       |     |
| 7 | 自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の宗教儀礼、宗教行事、またはスカウツタウン・サービスに参加する。                   |       |     |
| 8 | 自分の家の宗教（派）か、興味を持った宗教（派）の教導職から信仰や宗教について話を聞く。                               |       |     |
| 9 | B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。（ターゲットバッジA8「B-P」6と共通）                           |       |     |

取得課目の全てを修了したことを証明します。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日      隊長サイン \_\_\_\_\_

信仰奨励のための参考資料（最終案）

教導職のお話を聞いて、感想文を書きましょう。

(ただよかったというだけでなく、お話を聞いて自分に何ができるかを考えてみよう)

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

所属：\_\_\_\_\_第\_\_\_\_\_団\_\_\_\_\_隊 スカウト氏名\_\_\_\_\_

**B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合ってみましょう。**

（ラストメッセージの中のポイントとなる文面を取り上げ、そのことのテーマについて話し合ってみましょう。テーマは複数箇所を示し、そのテーマごとに話し合った結果、何を目指し、何がわかったか、これからの人生の中で何をしたいかを考えましょう。）

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

所属： \_\_\_\_\_第\_\_\_\_団\_\_\_\_\_隊\_\_\_\_\_班（記録者）\_\_\_\_\_